

新アスロックに関する外部評価委員会の概要

1. 評価対象項目

新アスロック [中間評価 (技術試験中間時点)]
(計画担当 : 技術開発官 (誘導武器担当))

2. 評価対象事項

超高速パラシュート関連技術

3. 事業の概要

(1) 技術開発の目的

将来の護衛艦に装備し、潜水艦を遠距離で攻撃・撃破し、対潜戦の遂行に寄与する新アスロックを開発する。

(2) 技術開発開始時期

平成 1 1 年度

(3) 発射試験状況



4. 外部評価委員会の概要

(1) 開催日：平成18年5月22日

場 所：防衛庁技術研究本部

(2) 評価委員（職名は委員会開催時点、敬称略）

（委員長）近藤 恭平（東京大学名誉教授）

新井 紀夫（東京農工大学大学院 教授）

大貫 武（宇宙航空研究開発機構 超音速機チーム長）

平木 講儒（九州工業大学工学部 助教授）

(3) 説明者：技術開発官（誘導武器担当）付 第5開発室

室長 福崎 一之

(4) 議論の概要

超高速飛行からのパラシュートによる減速技術を中心に技術試験（発射試験）結果の説明の後、開傘時に生じる事象について議論があった。

パラシュート開傘時には、事前の風洞試験をもってしても十分な予測の困難な事象が生じ得ること、またそれらが今後の研究課題でもある等の意見を頂いた。